

「しごと部会」 活動報告書

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

平成27年度「しごと部会」活動報告書

目 次

1. しごと部会 本会議	2
・ 委員、オブザーバー構成、活動実績	
・ リポート Vol.14	
・ 平成27年度しごと部会活動実績報告	
2. ワーキング活動	
① 就労支援連絡会 ～ 職員のつどい ～	8
・ コアメンバー紹介、活動実績	
・ リポート Vol.15	
・ 就労支援連絡会（6／23）、（11／20）活動報告	
② ひろがる ～ B型事業所ネットワーク ～	16
・ コアメンバー紹介、活動実績	
・ リポート Vol.18	
・ ワンコインセルフ	
・ コープこうべ	
・ 自主製品一覧表	
・ 内職発注書	
③ つながる ～ はたらくなかまのつどい ～	24
・ コアメンバー紹介、活動実績	
・ リポート Vol.18	
・ はたらくなかまのつどいチラシ	
・ 参加者アンケート集計	
④ こらぼ～B型事業所ステップアップ	30
・ コアメンバー紹介、活動実績	
・ リポート Vol.17	
・ B型事業所インタビューシート、分担表	
・ めざせ！就労！	
～ 身近な就労移行支援事業所“もっと”知ろう ～ 研修会チラシ	
・ 研修会参加者アンケート集計	
・ 発表者資料	

しごと部会

活動目的

障害者の「しごと」「はたらくこと」に関するテーマを幅広く取り扱い、現状を把握し、課題の解決に取り組むことを目的とする。

委員

役職	所属	氏名
部会長	社会福祉法人明桜会 木の根学園	山崎 正幸
副部会長	社会福祉法人博由園 障害者支援施設博由園	賀部 大輔
委員	兵庫県立いなみ野特別支援学校	秋定 明彦
委員	社会福祉法人明桜会 明石市障害者就労・生活支援センターあくと	渡邊 貴美
委員	兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター あけぼのの家	成瀬 和弘
委員	医療法人社団東峰会 関西青少年サナトリウム SmallSteps	馬場 麻里子
委員	NPO 法人かがやき ステップあっぷ西江井島	田中 宏和
委員	明石市役所 福祉部障害福祉課計画係	幸田 秀樹
委員	社会福祉法人 明石市社会福祉協議会 明石市基幹相談支援センター	南部 丈晴

オブザーバー

役職	所属	氏名
オブザーバー	明石公共職業安定所	佐山 菜穂子
オブザーバー	兵庫県立いなみ野特別支援学校	田淵 達也

活動実績

日時	
平成27年 4月17日（金）	第1回本会議
5月 8日（金）	第2回本会議
6月15日（月）	第3回本会議
8月 3日（月）	リポート配信 Vol.14
9月 7日（月）	リポート配信 Vol.15
10月21日（水）	第4回本会議
12月 8日（火）	第5回本会議
12月11日（金）	リポート配信 Vol.16
平成28年 1月12日（火）	第6回本会議
2月16日（火）	リポート配信 Vol.17
3月 1日（火）	リポート配信 Vol.18
3月30日（水）	第7回本会議

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート V o l . 14 平成27年8月3日発行

発 行 元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住 所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）

電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

みなさま、こんにちは。しごと部会 部会長の山崎正幸です。
平成27年度のしごと部会は、障害の種別にかかわらず、『めざせ就労！』をスローガンに、4つワーキングに取り組んでいます。

特に今年度は、一般就労だけではなく、福祉的な就労にも焦点を当て、取り組んでいます。就労継続支援B型事業所へも積極的な参加を促し、多面的な視点から障がいのある方々の「はたらくこと（多様な就労の場の確保）」についての検討や協議を行っていきます。



【 しごと部会委員 と オブザーバー 】

部 会 長	社会福祉法人明桜会 明石市立木の根学園 ひまわり工房	山 崎 正 幸
副部会長	社会福祉法人博由社 障害者支援施設博由園	賀 部 大 輔
委 員	兵庫県立いなみ野特別支援学校	秋 定 明 彦
委 員	社会福祉法人明桜会 明石市障害者就労・生活支援センターあくと	渡 邊 貴 美
委 員	NPO法人かがやき ステップあっぷ西江井島	田 中 宏 和
委 員	医療法人東峰会 関西青少年サナトリウム Small Steps	馬 場 麻里子
委 員	兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター あけぼのの家	成 瀬 和 弘
委 員	明石市福祉部障害福祉課	幸 田 秀 樹
委 員	社会福祉法人明石市社会福祉協議会 明石市基幹相談支援センター	南 部 丈 晴
オブザーバー	兵庫県立いなみ野特別支援学校	田 淵 達 也
オブザーバー	明石公共職業安定所	佐 山 菜穂子

【 平成27年度 の しごと部会 4つのワーキング活動 】

1. 「就労支援連絡会」～ 職員のつどい ～

- ・明石市第4次障害者計画に掲げる優先課題について検討し、顔の見えるネットワークづくりを通して意見交換をしていくことを目的とします。

2. 「ひろがる」～ 就労継続支援B型事業所ネットワーク ～

- ・B型事業所間、職員間のネットワークづくり、B型事業所の現状把握、課題の抽出と対応を目的とします。

3. 「つながる」～ はたらくなかまのつどい ～

- ・就労されている障がい者(家族含)の交流の場としての機会の提供を目的とします。

4. 「こらぼ」～ 就労継続支援B型事業所ステップアップ ～

- ・明石市内にあるB型事業所の現状を知り、就労に向けたステップアップの仕組みをつくることを目的とします。

＊平成26年度までの「就労移行支援ネットワーク」の取り組みは、平成27年度より「明石市障害者就労・生活支援センター あくと」の事業として取り組んでいます。

次号以降で、各ワーキンググループの取り組みを詳しくお伝えします。(な)

平成27年度しごと部会活動実績報告

1. しごと部会 活動方針

- ・〈しごと部会〉は、障がい種別にかかわらず、「めざせ就労！」をスローガンに、「明石市第4次障害者計画」に掲げる優先課題の解決に向け、顔の見えるネットワークづくりを通して議論を行ってきました。

2. しごと部会 本会議（委員9名、オブザーバー2名）

平成27年	4月17日（金）第1回	本会議「平成27年度の活動方針の検討」
	5月 8日（金）第2回	本会議「平成27年度の活動方針の検討」
	6月15日（金）第3回	本会議「平成27年度の活動方針の確認」
	10月21日（水）第4回	本会議 「ワーキング活動の進捗状況の確認としごと部会の課題抽出の検討」
	12月 8日（水）第5回	本会議 「各ワーキンググループの活動報告、全体会の報告内容の確認」
平成28年	1月12日（火）第6回	本会議 「各ワーキンググループの活動報告、全体会の報告内容の確認」
	3月30日（水）第7回	本会議 「今年度の活動の振り返りと次年度の課題の検討」

3. しごと部会 ワーキング活動実績

（1）就労支援連絡会～職員のつどい～

- ・〈就労支援連絡会〉は、就労に着目し、それに携わる支援の課題分析を行ってきました。明石市第4次障害者計画に掲げる優先課題の解決に向け、顔の見えるネットワークづくりを通して議論をしてきました。
- ・6月と11月に開催し、特別支援学校、職業能力開発校、就労支援事業所、相談支援事業所、行政機関が集まり、情報共有を行いました。

- | |
|--|
| ・第1回 平成27年 6月23日（火）（33団体37名参加）
場所：あかし男女共同参画センター アスピア北館7階 会議室1・2
ハローワーク明石より①就労系事業所からの就労実績や近況報告、②卒業後の進路、③就労に関する諸制度の説明、事業所より①仕事の開拓方法や販路、②工賃保障、③就労後の定着支援、④利用者の確保など、各事業所の現状や働くことに関して意見交換を行った。 |
| ・第2回 11月20日（金）（26団体31名参加）
場所：明石市民会館（アワーズホール）第1・2会議室
ハローワーク明石より①上半期の就労実績（昨年度の比較）②就労系事業所からの就労実績や近況報告③就労に関する諸制度の説明、明石市福祉部福祉総務課 青木係長より①合理的配慮についての説明②具体的な事例③質疑応答、各事業所より①明石市障害者就労・生活支援センターあくとかからの報告事項②各特別支援学校からの報告事項③他の事業所からの報告事項。 |

（２）ひろがる～B型事業所ネットワーク～

- ・〈ひろがる〉は、B型事業所間・職員間のネットワークづくりを通してB型事業所の現状把握や課題の抽出を行ってきました。参加事業所を会議の会場にし、毎月集まり、顔の見える関係作りと商品が魅力的に見える写真の撮り方等を実地で学びました。
- ・明石市内の県立高校へ自主製品を置かせてもらう形での販売「ワンコインきずな（兵庫県立明石清水高等学校にて自主製品の共同販売を実施 平成27年1月14日（日）～2月末）」、「コープこうべ内での販売活動」等地域への繋がりや広がりも始まりました。
- ・地域の方々にB型事業所の現状を知っていただくためのツールとしてB型事業所で製作している商品（自主製品）のカタログを、「明石市地域自立支援協議会 しごと部会」名にて、平成28年度3月に発刊しました。

・第1回 平成27年 7月21日（火）（14団体15名参加） 場所：あけぼのの家 ①自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換。
・第2回 8月18日（火）（14団体16名参加） 場所：時のわらし ①自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換②下受作業の共通ツール（内職発注書）の活用や東播地域の取り組み、市場まつりの案内など。
・第3回 9月30日（火）（10団体11名参加） 場所：木の根学園 ①自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換②東播磨播地域の取り組みと提案（明石県立7校での共同販売の提案）③今後の活動予定（講座1．写真の取り方、2．ディスプレイ、3．パッケージ、販促4．自主製品のカタログ作成など。）
・第4回 10月20日（火）（8団体9名参加） 場所：サポートセンター西明石 ①共同販売（明石県立7校）の希望等の掌握、今後の活動内容の確認。
・第5回 11月17日（火）（10団体11名参加） 場所：さくら工房 ①後見支援センターの概要と活用について（明石市後見支援センター 水口係長）②講師（プリズムデザインラボ 畠健太郎氏）を招き、自主製品の現状把握と意見交換。
・第6回 12月15日（火）（14団体15名参加） 場所：SmallSteps ①神戸市須磨区の就労継続支援B型事業所 萌友（萌友職員 東條照代氏）の活動報告と意見交換。
・第7回 平成28年 2月15日（火）（11団体13名参加） 場所：明石市基幹相談支援センター ①講師（プリズムデザインラボ 畠健太郎氏、h a n o A 岡田有以氏を招き、スマホ写真を上手に撮影する方法について講義（STP分析、色と形）と実践（撮影のポイント）。
・第8回 3月15日（火）（8団体9名参加） 場所：ワークスペースななかまど ①今年度の活動の振り返りと次年度の方針の検討。

（３）つながる～はたらくなかまのつどい～

- ・〈つながる〉は、就労している障がい者（家族含）の交流の機会の提供を目的としました。利用者が主体となる唯一の活動で２年を迎えました。今年度は参加者の枠を一般就労している方だけでなく、就労継続支援Ｂ型事業所に通い、就労を目指す方までを対象としました。
- ・今年度は１１月２１日（土）にふれあいプラザ明石西で開催しました。つどいは、２部制で１部では当事者も、支援者も皆で昼食作りを行いました。２部では実際に就労されているかたからの発表を皆で聞き、就労に向けての意識を高めました。
- ・今後は、企画から運営までを利用者が主になり、活動でできる仕組みを検討していきます。

・はたらくなかまのつどいの開催 平成２７年１１月２１日（土） １０：００～１６：００
（利用者２６名、職員１１名参加）

場所：ふれあいプラザあかし西 ３階会議室

- ・一部「粉もん大会！」たこ焼き・ピザ・お好み焼き・焼きそばをグループに分かれ調理。
- ・二部 「はたらくなかまの話を聴こう！」２名の就労者（なゆたOB、あくとOB）からの話を聴く。インタビューとグループワーク、質疑応答。終了後に参加者へアンケートを実施。

（４）こらば～Ｂ型事業所ステップアップ～

- ・〈こらば〉は、明石市内にある就労継続支援Ｂ型事業所の現状を知り、就労に向けたステップアップのしくみをつくることを目的とし、活動してきました。
- ・就労継続Ｂ型事業所といっても小規模作業所からＢ型に移行した事業所、生活介護寄りの事業所、就労移行に移る前の準備段階としてのＢ型事業所等、幅広い特徴があるのではないかと推測から明石市にある就労継続支援Ｂ型事業所（平成２７年１１月末現在・３７事業所）に伺いインタビューを行いました。インタビュアーは〈こらば〉の担当委員だけでなく、相談支援事業所の相談支援専門員にもお願いし、実施しました。
- ・インタビューから「就労移行事業所の事を知らない事業所がある。」という事がわかり１月に就労継続支援Ｂ型事業所の支援員を対象に「めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～」と銘打った研修を行いました。ここでは就労移行支援事業所よりそれぞれの事業所の活動内容や大切に思っている事、就労に向けて大事な事等話しがあり参加者からは「もっと聞きたい。」との声があがる位好評でした。
- ・インタビュー終了後、事業所の情報を基に就労支援に関わる事業所の職員や相談支援事業所の職員が活用し易いように情報を纏めた「Ｂ型事業所マップ（あかしマッチングブック）」を、「明石市地域自立支援協議会 しごと部会」名にて、平成２８年度３月に発刊しました。

「就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～」研修会の開催

平成２８年１月１９日（火）１６：００～１８：００ （１８団体２２名参加）

場所：明石市立市民会館（アワーズホール）第１・２会議室

就労継続支援Ｂ型事業所、相談支援事業所職員を対象とし「就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～」研修会を開催しました。

- ・一部「就労移行支援事業所の役割を知る。」（サポートセンター曙 こねくと、SmallSteps なゆた、あけぼのの家からの報告）
- ・二部「グループワーク 就労移行支援事業所を上手に活用するために、意見交換、質疑応答。」

平成27年度 明石市地域自立支援協議会 しごと部会 本会議 ・ ワーキング活動 等 スケジュール

月	全体会 (明石市地域自立支援協議会)	本会議 (部会議)	WG1 就労支援連絡会 ～職員のつどい～(年2回開催)	WG2 ひろがる ～B型事業所ネットワーク～ (原則、毎月開催)	WG3 つながる ～はたらくなかまのつどい～	WG4 こらぼ ～B型事業所ステップアップ～	レポート 配信
4		①4/17(金) (博由園)					
5		②5/8(金) (博由園)					
6		③6/15(月) (博由園)	コア会議6/8(月) (障害福祉課)	コア会議6/11(木) (あけぼのの家)	コア会議6/9(火) (基幹相談支援センター)	コア会議6/2(火) (障害福祉課)	
			①就労支援連絡会6/23(火) (アスピア明石北館)				
7	①7/10(金) (明石市立市民会館)			コア会議7/17(金) (木の根学園) ①ひろがる7/21(火) (あけぼのの家)	コア会議7/21(火) (基幹相談支援センター) コア会議7/28(火) (基幹相談支援センター)	コア会議7/13(月) (博由園) コア会議7/30(木) (障害福祉課)	
8				コア会議8/5(水) (あけぼのの家)	コア会議8/25(火) (基幹相談支援センター)		Vol14 (8/3)
				②ひろがる8/18(火) (時のわらし)			
9				③ひろがる9/30(水) (木の根学園)	コア会議9/15(火) (基幹相談支援センター)	コア会議9/30(水) (障害福祉課)	Vol15 (9/7)
10		④10/21(水) (博由園)		④ひろがる10/20(火) (サポートセンター西明石)	コア会議10/20(火) (基幹相談支援センター)		
11	②11/18(水) (明石市立市民会館)		コア会議11/16(月) (いなみ野特別支援学校) ②就労支援連絡会11/20(火) (明石市立市民会館)	⑤ひろがる11/17(火) (さくら工房)	コア会議11/17(火) (ふれあいプラザあかし西) はたらくなかまのつどい開催 11/21(土) (ふれあいプラザあかし西)	コア会議11/11(水) (SmallSteps)	
12		⑤12/8(火) (基幹相談支援センター)		⑥ひろがる12/15(火) (SmallSteps)	コア会議12/15(火) (基幹相談支援センター)		Vol16 (12/11)
1		⑥1/12(火) (博由園)			コア会議1/15(金) (基幹相談支援センター)	コア会議1/8(金) (基幹相談支援センター) めざせ！就労！～身近な就 労移行支援事業所を”もっと” 知ろう 研修会開催 1/19(火) (明石市立市民会館)	
2	③2/25(木) (明石市立市民会館)		コア会議2/26(金) (いなみ野特別支援学校)	⑦ひろがる2/16(火) (基幹相談支援センター)	コア会議2/27(土) (あくと)		Vol17 (2/16)
3		⑦3/30(水) (基幹相談支援センター)		⑧ひろがる3/15(火) (ななかまど)			Vol118 (3/1)

ワーキング① 「就労支援連絡会～職員のつどい～」

活動目的

就労支援連絡会では、障害者の就労に着目し、それに携わる支援の課題分析を行います。テーマについては、明石市第4次障害福祉計画、および今日的な課題の中から選定します。

- ① 就労のステージに着目し、関係機関の現状や課題について協議します。
- ② 各機関の情報をもとに障害者就労における優先課題を抽出します。

コアメンバー

兵庫県立いなみ野特別支援学校
兵庫県立いなみ野特別支援学校
明石市役所 福祉部障害福祉課

田渕 達也
秋定 明彦
幸田 秀樹

活動実績

日時	内容
平成27年 6月 8日（月）	コアメンバー会議「第1回就労支援連絡会の内容の打ち合わせ」（障害福祉課）
6月23日（火）	第1回就労支援連絡会（アスパシア明石北館）
11月16日（月）	コアメンバー会議「第2回就労支援連絡会の内容の打ち合わせ」（いなみ野特別支援学校）
11月20日（火）	第2回就労支援連絡会（明石市立市民会館）
平成28年 2月26日（火）	コアメンバー会議「平成27年度の活動の振り返りと次年度に向けて」（いなみ野特別支援学校）

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 15 平成27年9月17日発行

発 行 元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（ 明石市基幹相談支援センター ）

住 所：明石市貴崎1丁目5番13号（ 明石市立総合福祉センター 1階 ）

電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

みなさま、こんにちは。いなみ野特別支援学校の田渕達也と申します。今年度よりしごと部会の活動に関わることになり、ワーキング1「就労支援連絡会」担当を務めさせていただいております。よろしくお願いします。

ワーキング1「就労支援連絡会」では、行政・学校、そして、障害者の就労支援に関わる機関施設の担当者のつながりと情報共有の場として、年2回の活動を計画しております(6月に第1回を開催しました)。今年度の部会のスローガン「目指せ就労！」のもとに、さらなる顔の見えるネットワークづくりはもちろんのこと、課題の掘り起こし、就労に向けた取り組みの情報共有、さらに今年度は、就労継続支援B型事業所にスポットをあてて、就労支援の底上げを図りたいと考えています。

私ごとではありますが、今年度より進路担当となり、様々な事業所を見る機会があります。そこで、色とりどりのみなさまの工夫を凝らした取り組みを拝見させていただくと、学校にも取り入れたい！とつい考えてしまいます。同様に各機関施設の方々も興味関心のあることかと存じます。この「就労支援連絡会」をきっかけにつながりが拡がり気軽に共有し合える、そんな場にしていきたいと思ひます。

日頃より様々な努力を重ねて就労支援に携わるみなさまとともに、私も明石市地域の障害者就労のさらなる活性化に微力ながら力を発揮できればと考えております。これからもよろしくお願いします。



しごと部会 オブザーバー

いなみ野特別支援学校

田 渕 達 也 さん

しごと部会 ワーキンググループ活動報告

『第1回 就労支援連絡会～職員のつどい～』



平成27年6月23日(火)に、第1回目の就労支援連絡会を開催しました。当日は、特別支援学校、職業能力開発校、就労支援事業所、相談支援事業所、行政機関より33団体37名が参加しました。行政機関からは、①就労系事業所からの就労実績や近況報告、②卒業後の進路、③就労に関する諸制度の説明、などがありました。各事業所からは、①仕事の開拓方法や販路、②工賃保障、③就労後の定着支援、④利用者の確保など、各事業所の現状や働くことに関しての幅広い意見が出されました。また、就労支援連絡会の参加を通して職員間や事業所間の「連携」や「つながり」を大切にしていきたいという意見も出されました。就労支援連絡会は年に2回の開催ですが、職員の関わりを大切にしながらも障がいのある方々の「はたらくこと」について協議、検討していきたいと考えております。

【 次回開催 第2回 就労支援連絡会～職員のつどい～

11月20日(金)アワーズホール(明石市立市民会館)で開催します。 】

明石市地域自立支援協議会 しごと部会・ワーキング1「就労支援連絡会」(6/23)名簿(敬称略)

	所属	参加者名	分類
1	兵庫県立いなみ野特別支援学校	田渕 達也	教育
2	兵庫県立いなみ野特別支援学校	秋定 明彦	教育
3	ハローワーク明石	佐山 菜穂子	行政
4	明石市福祉部障害福祉課	幸田 秀樹	行政
5	あけぼのの家	成瀬 和弘	多機能(就B・就労移行)
6	明石市立発達支援センター	前田 恵	行政
7	明石市障害者就労・生活支援センター あくと	丸尾 由梨枝	相談支援
8	社会福祉法人明桜会 サポートセンター貴和	笹尾 恒次	就B
9	NPO法人明石ともしび会 さくら工房 ふれあい作業所	鈴木 晃	就B
10	NPO法人きぼうの空 にじの空	山崎 信吾	就B
11	NPO法人こぐまくらぶ こぐまくらぶ	佐々木 淳子	就B
12	NPO法人江井ヶ島作業所 江井ヶ島作業所	福井 秀幸	就B
13	NPO法人居場所 夢工房大久保	苔縄 京子	就B
14	合同会社 はにゅう てふてふ	渕上 正寛	就B
15	合同会社 FRONTIERE WonderWall	中島 幸仁	就B
16	一般社団法人ななかまど ワークスペースななかまど	佐藤 智之	就B
17	一般社団法人 あかし共生の会 パソコン工房おひさま	吉村 仁哲	就B
18	一般社団法人あかし共生の会 アクア	井内 康市	就労移行
19	一般社団法人ハンズ ハンズ明石	小松 昭宏	就労移行
20	社会福祉法人明桜会 サポートセンター曙	本藤 浩子	多機能(就B・就労移行)
21	NPO法人かがやき ステップあつぷ西江井島	田中 宏和	多機能(就B・就労移行)
22	医療社団法人東峰会 Small Steps	宮城 由利	多機能(就B・就労移行)
23	社会福祉法人ゆほびか ハッピークラフト	荻野 恭子	多機能(就B・就労移行)
24	明石市基幹相談支援センター	柴田 愛	相談支援
25	明石市基幹相談支援センター	南部 文晴	相談支援
26	合同会社グッドフェローズ グッドフェローズ西明石	丹頂 淳司	就A
27	合同会社グッドフェローズ グッドフェローズ明石	和泉 理絵	就A
28	兵庫県立高等特別支援学校	河野 泰明	教育
29	明石市立明石養護学校	田村 卓則	教育
30	兵庫県立播磨特別支援学校	色波 千登勢	教育
31	神戸大学附属特別支援学校	大竹 由美	教育
32	兵庫県立神戸聴覚特別支援学校	谷 充弘	教育
33	兵庫県立東はりま特別支援学校	越田 典子	教育
34	兵庫県立障害者高等技術専門学院	村田 吉隆	職業能力開発施設
35	総合リハビリテーションセンター 職業能力開発施設	寺本 倫子	職業能力開発施設
36	社会福祉法人博由社 博由園 相談支援事業所	賀部 大輔	相談支援
37	社会福祉法人明桜会 木の根学園	山崎 正幸	就B

しごと部会 ワーキング1「就労支援連絡会」 情報提供資料 (6/23)

分類	就労継続支援事業B型
事業所名	にじの空
就労に関しての 日々の困りごと	・企業の求めるものと福祉事業所としてできることのギャップ ・仕事の単価
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・仕事の開拓方法

分類	就労継続支援事業B型
事業所名	ワークスペース ななかまど
その他の報告事項	・テープカット(H510)、自動計算機を導入しました。 障がい者も扱えるテープや糸のカット、検品(数量)ができます。

分類	就労継続支援事業B型
事業所名	江井ヶ島作業所
就労に関しての 日々の困りごと	・働く能力があっても継続して働くことができない。精神障がいの方の理解の 低さから就労の場があまり無いように思う。
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・就労後の心のサポートについて(ケースワーカーなど)

分類	就労継続支援事業B型
事業所名	さくら工房 ふれあい作業所
就労に関しての 日々の困りごと	・就職してもトラブルや悩みがあります。送り出した事業所はどのようにフォ ローしているのか気になります。
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・就職後のトラブルや悩みについてのケースを知りたい。 ・各事業所のステップアップ(就職やA型への移行)の実情を知りたい。 ・企業との連携や就職先の企業の実態を知りたいです。

分類	就労移行支援事業
事業所名	ハンズ明石
就労に関しての 日々の困りごと	・家庭の事情により早期就労を目指さなければならない利用者いる。 ・B2手帳を所持している方で数を数えるのが苦手。早期に1～100まで 数(物)を扱えるようになる工夫はありますか？

分類	多機能型(就B、就労移行)
事業所名	P&C人財センター
就労に関しての 日々の困りごと	他の事業所も同様と想定しますが、 ・就労先・実習先の開拓…現在は多分に地縁・縁故頼り ・作業能力は十分あるが、精神面・性格面で問題を抱える利用者へ の方策(当事業所の経験不足が背景にあります。)
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	ハローワーク他関連の支援機関に対する質問です。 今年4月より納付金制度の対象が「常用雇用労働者が100人を超え る企業」と改定されましたが、 ・企業に対する認知行動ははどのように行われているのか。 ・企業側の反応はいかがですか。

分類	多機能型(就B、就労移行)
事業所名	サポートセンター曙
就労に関しての 日々の困りごと	・定員が埋まらない ・定着支援が行き届かない ・関係機関との連絡調整がうまくいかないことがある ・体験実習先の確保
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・体験実習先の確保をどのようにしているのか。共有することは 可能なのかどうか？

分類	就労継続支援事業A型
事業所名	四つ葉のクローバー
その他の報告事項	・今年度 当事業所1名の方が一般就労されました。 ・四つ葉のクローバーⅠ、Ⅱ共に受け入れをストップしている。

分類	教育機関
事業所名	いなみ野特別支援学校
就労に関しての 日々の困りごと	・今年度は、相談事業所の混雑具合等を考慮し、時期を分散して、聞き取り調査等を実施しております。そのなかで、就労アセスや計画相談など3年生の負担が増加しております。他校での取り組みなどはいかがでしょうか？
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	1 26年度卒業生の進路状況(卒業生44名中、明石在住19名) 就労移行3名(こねくと、あけぼのの家)、就B6名(パソコン工房おひさま、ステップあつぷ西江井島、サポートセンター貴和、江井ヶ島作業所)、生活介護8名(木の根学園、サポートセンター翔、こぐまくらぶ明石) 2 就労アセスメントは6名実施 うちパソコン工房おひさま、ステップあつぷ西江井島希望者は学校実習と併せて実施。 3 27年度3年生の状況(在籍51名中、明石在住31名) 希望の状況:就労3名、就労移行12名、就B5名、生活9名、その他2名 就労アセスは2名7月に計画、他3～4名は学校実習に併せて、または実習後に実施予定。

分類	教育機関
事業所名	県立播磨特別支援学校
就労に関しての 日々の困りごと	・職場体験に関して、工場系の企業開拓に苦慮している。
他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・障害者雇用に関する啓発活動の状況についてお尋ねしたい。
その他の報告事項	・H28年度春、企業就労を目指す生徒に内、8名が明石市内在住である。

分類	職業能力開発施設
事業所名	総合リハビリテーションセンター 職業能力開発施設
その他の報告事項	・障害者採用企業従業員研修 ・兵庫県障害者就労支援事業 ビルメンテナンス技術習得訓練

他事業所、他機関(市、ハローワーク 特別支援学校など)に聞きたいこと	・今年度の請求や、明石市の交通費の申請で困った方についてどのように対処されたか聞きたいです。
---------------------------------------	--

明石市地域自立支援協議会 しごと部会・ワーキング1「就労支援連絡会」11/20名簿(敬称略)

	所属	参加者名	分類
1	兵庫県立いなみ野特別支援学校	田淵 達也	教育
2	兵庫県立いなみ野特別支援学校	秋定 明彦	教育
3	ハローワーク明石	佐山 菜穂子	行政
4	明石市福祉部障害福祉課	瀧 浩人	行政
5	明石市福祉部障害福祉課	幸田 秀樹	行政
6	明石市福祉部福祉総務課	青木 志帆	行政
7	明石市立発達支援センター	前田 恵	行政
8	明石市障害者就労・生活支援センター あくと	鳥居 健一	相談支援
9	明石市障害者就労・生活支援センター あくと	丸尾 由梨枝	相談支援
10	社会福祉法人明桜会 木の根学園	山崎 正幸	就B
11	NPO法人きぼうの空 にじの空	山崎 信吾	就B
12	NPO法人こぐまくらぶ こぐまくらぶ	佐々木 淳子	就B
13	NPO法人江井ヶ島作業所 江井ヶ島作業所	福井 秀幸	就B
14	合同会社 FRONTIERE WonderWall	中島 幸仁	就B
15	一般社団法人ななかまど ワークスペースななかまど	柿本 助宝	就B
16	NPO法人明石あおぞら会 あおぞら作業所	内尾 朱里	就B
17	NPO法人居場所 サポートセンター西明石	栗澤 芙美	就B
18	社会福祉法人明桜会 サポートセンター曙	奥山 智子	多機能(就B・就労移行)
19	あけぼのの家	成瀬 和弘	多機能(就B・就労移行)
20	NPO法人P&C人財センター	北川 彦信	多機能(就B・就労移行)
21	医療社団法人東峰会 Small Steps	馬場 麻里子	多機能(就B・就労移行)
22	社会福祉法人ゆほびか ハッピークラフト	荻野 恭子	多機能(就B・就労移行)
23	合同会社グッドフェローズ	丹頂 淳司	就A
24	合同会社グッドフェローズ グッドフェローズ西明石	市来 勝	就A
25	合同会社グッドフェローズ グッドフェローズ明石	森 繁之	就A
26	兵庫県立高等特別支援学校	河野 泰明	教育
27	兵庫県立播磨特別支援学校	色波 千登勢	教育
28	兵庫県立東はりま特別支援学校	越田 典子	教育
29	兵庫県立障害者高等技術専門学院	高松 大輔	職業能力開発施設
30	明石市基幹相談支援センター	柴田 愛	相談支援
31	明石市基幹相談支援センター	南部 丈晴	相談支援

しごと部会 ワーキング1「就労支援連絡会」報告事項（11/20）

事業所名	東はりま特別支援学校	日付	11/13 現在
報告事項 （事業所からの報告、支援学校の進路状況、実習状況など）	平成 27 年度卒業予定者の進路状況（42 名） 企業：1 就労移行支援事業：9 就労継続支援 A 型事業所：2 就労継続支援 B 型事業所：25 生活介護事業所：2 地域活動支援センター：1 未定：2（第 2 次前提実習者、転居予定者）		
事業所名	いなみ野特別支援学校	日付	11/4 現在
報告事項 （事業所からの報告、支援学校の進路状況、実習状況など）	平成 27 年度卒業生（平成 28 年 3 月卒業）の進路希望状況 （在籍 50 名中、明石在住 30 名） 企業就労 2 名 就労移行支援 12 名 就労継続支援 B 型事業所 6 名 生活介護事業所 8 名 自立訓練（生活訓練）1 名 訓練校 1 名		
事業所名	神戸聴覚特別支援学校	日付	11 月 17 日現在
報告事項 （事業所からの報告、支援学校の進路状況、実習状況など）	障害者雇用率の上昇の結果、本校への求人依頼が増え、順調に進んでいます。 しかしながら、雇用率が上昇しても、企業の求める水準は変わらないため、容易に就労が可能なわけではない状況です。決定先は以下に列挙しました。 アイシン精機（2 名）、トヨタ自動車（2 名）、豊田自動織機（1 名）、 三菱電機 神戸製作所（1 名）、同興楼（1 名）、 * 以上、製造・正社員 星光ビルサービス（2 名） * 清掃業・正社員 S M B C グリーンサービス（2 名） * 事務・正社員 未確定者 3 名（現在、最終の結合実習中） いずれも契約社員か（？） A 型・B 型の福祉施設利用希望者は 3 名、現在、アセスメント等を受け、利用に向けての調整中です。		
事業所名	県立播磨特別支援学校	日付	11/16 現在
報告事項 （事業所からの報告、支援学校の進路状況、実習状況など）	<明石地域 就職決定先 6 名> 旭食品株式会社神戸支店、神姫環境サービス株式会社 D C M ダイキ株式会社（魚住店）、株式会社マルアイ 三幸福社会清華苑、株式会社コープフーズ <福祉就労 2 名> サポートセンター曙 （卒業予定者数は高等部全体で 51 名）		
事業所名	兵庫県社会福祉事業団	日付	11/13 現在
報告事項 （事業所からの報告、支援学校の進路状況、実習状況など）	◎事業紹介 ・平成 27 年度兵庫県障害者差別解消・雇用セミナー 平成 27 年 12 月 9 日（水）13:30～16:00 ピフレホール ・兵庫県障害者就労促進応援事業 介護補助業務基礎訓練（第 2 期）平成 28 年 2 月実施。		

ワーキング② 「ひろがる～B型事業所ネットワーク～」

活動目的

B型事業所間・職員間のネットワークづくりを通してB型事業所の現状把握や課題の抽出を行います。

コアメンバー

あけぼのの家
ステップあっぷ西江井島
木の根学園
明石市役所 福祉部障害福祉課

成瀬 和弘
田中 宏和
山崎 正幸
幸田 秀樹

活動実績

日時	内容
平成27年 6月 9日（木）	コアメンバー会議「活動内容の検討」（あけぼのの家）
7月17日（火）	コアメンバー会議「活動内容の検討」（木の根学園）
7月21日（火）	第1回ひろがる「自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換。」（あけぼのの家）
8月 5日（水）	コアメンバー会議「活動内容の検討」（あけぼのの家）
8月18日（火）	第2回ひろがる「自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換、下受作業の共通ツール（内職発注書）の活用など。」（時のわらし）
9月30日（水）	第3回ひろがる「自主製品の現状と課題の把握、作業の確保や工夫などの意見交換②東播磨播地域の取り組みと提案③今後の活動予定など。」（木の根学園）
10月20日（火）	第4回ひろがる「共同販売（明石県立7校）の希望等の掌握、今後の活動内容の確認。」（サポートセンター西明石）
11月17日（火）	第5回ひろがる「後見支援センターの概要と活用、自主製品の現状把握と意見交換。」（さくら工房）
12月15日（火）	第6回ひろがる「神戸市須磨区の就労継続支援B型事業所 活動報告と意見交換。」（Small Steps）
平成28年 2月16日（火）	第7回ひろがる「スマホ写真を上手に撮影する方法について講義と実践。」（基幹相談支援センター）
3月15日（火）	第8回ひろがる「年度の振り返りと次年度の方針の検討。」（ワークスペースななかまど）

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 18 平成28年3月1日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています



みなさん、こんにちは。ワーキング2「ひろがる～B型事業所ネットワーク」に関わっていますあけぼのの家の成瀬和弘と申します。

就労継続支援B型事業所の職員同志が、気軽に意見交換をできる場として今年度から取り組んでいます。

毎月、会議を開催しており、①各事業所の自主製品を知る機会（課題の共有、意見交換）、②自主生産品カタログ製作にむけての勉強会（来年度、完成予定）といった内容を中心に取り組んでいます。

今年度は、主に自主製品に関することに特化した内容となりましたが、今後は日々の支援で疑問に感じていること、悩んでいることについての共有や課題検討もできればと考えています。

ワーキング2「ひろがる～B型事業所ネットワーク」活動実績

第1回会議 平成27年 7月21日(火)	場所：あけぼのの家 ※14事業所 15名参加 内容：事業所紹介、作業の確保や開拓方法、支援面の課題の共有について協議。
第2回会議 平成27年 8月18日(火)	場所：時のわらし ※14事業所 16名参加 内容：自主製品作りの現状と課題、作業の確保や工夫、下受作業の共通ツール（内職発注書）の活用や東播地域（ワンコインきずな）の取り組みや市場まつりの案内など。
第3回会議 平成27年 9月30日(水)	場所：木の根学園 ※10事業所 11名参加 内容：自主製品の現状と課題、明石市内の県立7校での共同販売の提案と検討、今後の活動について意見交換、連続講座の実施（予定）、自主製品のカタログ作成（案）など。
第4回会議 平成27年 10月20日(火)	場所：サポートセンター西明石 ※8事業所 9名参加 内容：自主製品の現状と課題、明石市内の県立7校での共同販売の提案と検討、今後の活動について意見交換、連続講座の実施（予定）、自主製品のカタログ作成（案）など。
第5回会議 平成27年 11月17日(火)	場所：さくら工房 ※9事業所 10名参加 内容：後見支援センターの業務について、プリズムデザインラボ 代表畠健太郎氏を迎え、各事業所の自主製品の把握と製品作りについての意見交換、質疑応答。
第6回会議 平成27年 12月15日(火)	場所：SmallSteps ※14事業所 15名参加 内容：神戸市須磨区の就労継続支援B型事業所 萌友（萌友職員 東條照代氏）の活動、明石市内の県立7校内での自主製品の共同販売（ワンコインきずな）の取り組みについて協議。
第7回会議 平成28年2月16日(火)	場所：明石市基幹相談支援センター ※13事業所 13名参加 内容：「スマホで写真を上手に撮影する方法」について講義と実践、意見交換。 （講師 プリズムデザインラボ 畠健太郎氏、hanoA 岡田有似氏）

第7回ネットワーク会議の報告



- 1、講義 ＊STP分析（マーケティング）
 - ・売り出したい商品の「らしさ」「形」「魅力のある物」「個性」を探するための方法。問題と課題を書く。（形にする、付箋の活用など。）
- 2、講義 ＊撮影のポイント
 - ・撮りたい物に対して邪魔な物を入れない。背景や平面を活用する。布の活用。
 - ・光を意識する。太陽の光を入れる。窓際で撮る方が良い。太陽の光は影が入ることがあるため注意が必要。その際は、薄いカーテンを活用し、直射を避ける。曇りの方が綺麗に映る。
 - ・物を使ってもらうことをイメージする。物の周辺のイメージを意識する。
 - ・食品は逆光で撮る方が良い。唐突感や空間、照かりがで易い。商品を袋から取り出して撮影する。
 - ・撮影する際の商品数は奇数の方が見栄え、バランスが良い。（奇数の原則）
 - ・人を撮る時は少し低めに撮影する。表情が見える。斜めから撮影する。視線をそらす。



カンコイン ショップ



100 yen

お買い求めの方は、
貯金箱へ100円入れてください。



売り上げは、作られた福祉施設に還元され、
障害のある方の自立支援に役立てられます。



お問い合わせ

明石市立木の根学園（担当：山崎）

電話：078-918-5572

FAX：078-918-5573



平成27年度 明石市自立支援協議会 しごと部会 ワーキング2

(経過) 播磨障害者施設ネットワーク連絡会※の取り組みのひとつで既に加古川の県立4校での共同販売(ワンコインセルブ)を行っている。

- ・加古川市内の県立4校内で食品（クッキー限定）の無人販売を行っている。1ヵ月毎に事業所の商品を変えて販売している。
- ・WGから曙（のぞみ）、木の根学園の2事業所が参加している。（※加古川から3事業所参加）
- ・販売は、職員室で行っている。高校によっては他の場所でも販売していたが、金額（売上）が合わないこともあった。
- ・1校あたりの1ヵ月の売上は5000～10000円程。
- ・商品は2週間毎に各事業所が在庫を管理し、補充や引上げ（賞味期限）を行っている。
- ・売上はあるが、無人販売のため金額が合わないことがあった。

- ・県加古川総合庁舎 1 階で自主製品の共同販売を行っている。店番は曜日毎に事業所が行っている。

- ・イオンや三菱内での販売、きずな祭りや市場祭りの参加（連絡会の15事業所が参加）など

- ・明石の県立高校（７校）でも共同販売を明石市内の事業所を中心に行っていく。しごと部会（ワーキング２）として取り組んでいく。
- ・販売は、食品に限らず、雑貨等の販売を行っていく。
- ・商品は、１００円で販売が可能な物を集約し、事務局（県民局）に提案していく。

明石7校の共同販売（ワンコインセルプ）に

参加しません

事業所名

事業所名	
------	--

対象商品（100 円で販売が可能な商品）※以下の欄にご記入ください。

【送信先】 ファクシミリ番号 078-924-9134

【 共同販売についての問合せ 】 078-924-9155

19

コーフこうべの杜員の皆さん、会員の皆さんへ(案)

はじめに

明石市地域自立支援協議会とは…。

「障害のある人が暮らしやすい地域づくりも目標にして、障害者・児福祉に関わる関係者が集まり協議を行う場です。

障害のある人のさまざまなニーズに対応していくためには、保健・医療・福祉・教育・就労等の多くの分野・他職種による連携が必要不可欠です。」



障害のある人が暮らしやすい地域とは…。

(例) ①障がい者との交流の機会

②障がい者の理解、関わり方などが分かるマニュアル作成

③地域の身近な相談窓口の設置や周知、など。

～私たちと交流を深めませんか～

①障がい者の理解を促進するための広報活動や研修会の開催

②障害者施設の見学体験、交流会

③施設で作っている製品（自主製品）の販売



～障害者施設の概要～

①市内には障害者施設が約 50 カ所あります。

②事業所ごとに活動の時間帯や作業内容、活動内容は様々です。

③作業を中心とする事業所や余暇活動を中心とする事業所があります。

④主な作業内容は、自主製品作り、企業からの請負作業（内職）、施設外作業などがあります。

問合せ先：明石市地域自立支援協議会

明石市基幹相談支援センター（明石市社会福祉協議会）

住所：〒673-0037 明石市貴崎 1 丁目 5 番 13 号

電話：078-924-9155

ファクシミリ：078-924-9134

担当：南部、柴田



しごと部会 ワーキング2「ひろがる」～B型事業所ネットワーク～
自主製品一覧表

商品分野	1. 食品 2. 陶芸・木製品 3. 紙製品 4. 布製品 5. 革製品 6. 織物 7. 雑貨・アクセサリー
商品名	
特徴・PR	
単価	
内容量(個数、g)	
種類(サイズ)	
規格(×)	
賞味期限(製造日から何日)	
備考(オーダーメイドの有無、 注文からの納期、既存の販売 場所)	
写真	
商品について参加メンバーに 聞きたいこと	
商品についてのお困りごと	

内職発注書

年 月 日

明石市地域自立支援協議会 行

しごと部会 ワーキング2「ひろがる」

FAX : 078-924-9155

住所：〒

事業所名：

電話：

FAX：

担当者：

■内職概要

作業内容	作業開始時期（作業募集期間）	作業単価
	～	@
	～	@
	～	@

最低納品数（個／週間）	
/	
/	
/	

■作業を行う上で必要な配慮（作業環境）

[]

■納品方法

[]

■直送先（ご指定がある場合にご記入下さい）

住所：〒

会社名：

担当者様：

電話：

■作業に必要な道具等

[]

■作業工程表 [有 無]

■写真 [有 無] ※材料、完成、作業風景など

■作業に関する問合せ先

住所：〒

会社名：

担当者様：

電話：

ワーキング③ 「つながる～はたらくなかまのつどい～」

活動目的

つながる（はたらくなかまのつどい）では、就労されている方達、就労を希望される方達の交流の場を企画運営することにより、体験の共有やエンパワメントを高める機会を提供します。

また、企画から運営まで利用者が主体的に参画できる仕組みの検討も行っています。

コアメンバー

明石市障害者就労・生活支援センター	あくと	渡邊	貴美
兵庫県立いなみ野特別支援学校		田渕	達也
明石公共職業安定所		佐山	菜穂子
明石市発達支援センター		谷口	直也
兵庫県立東はりま特別支援学校		越田	典子
明石市障害者就労・生活支援センター	あくと	丸尾	由梨枝
Small Steps	ゆくい	宮本	紗綾
サポートセンター曙	こねくと	神納	伸午

活動実績

日時	内容
平成27年 6月 9日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
7月21日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
7月28日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
8月25日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
9月15日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
10月20日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（基幹相談支援センター）
11月17日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの内容の検討」（ふれあいプラザあかし西）
11月21日（土）	『はたらくなかまのつどい』の開催（ふれあいプラザあかし西）参加者：利用者26名、職員11名
12月15日（火）	コアメンバー会議「はたらくなかまのつどいの振り返りと次年度に向けての意見交換」（基幹相談支援センター）
平成28年 1月15日（火）	コアメンバー会議「次年度に向けての内容の検討」（基幹相談支援センター）
2月27日（土）	コアメンバー会議「次年度に向けての内容の検討」（就労・生活支援センターあくと）※利用者6名を主に会議を行う。

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート V o 1 . 1 6 平成27年12月11日発行

発 行 元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（ 明石市基幹相談支援センター ）

住 所：明石市貴崎1丁目5番13号（ 明石市立総合福祉センター 1階 ）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

「はたらくなかまのつどい2015」を開催しました！！



こんにちは。今年度、しごと部会ワーキング3「はたらくなかまのつどい」を担当させていただいております渡邊貴美です。11月21日（土）「はたらくなかまのつどい2015」をふれあいプラザあかし西で開催しました。当日は、就労系の事業所を利用されている方や企業で就労されている方など、総勢23名が参加し、2部構成で交流を深めました。今回は、当日の様子を報告させていただきます。

〈第1部〉では「粉もん大会！」をしました。グループに分かれ、焼きそば、お好み焼、ピザ、たこ焼きを調理しました。夏祭りの屋台さながら、皆職人のように粉もん料理に精を出し、なかなかの出来映えにたくさんの笑顔が見られました。

〈第2部〉の「はたらくなかまの話を聴こう！」では、企業で就労されているお二人の方から話を聴きました。お一人の方からは「仕事でしんどくなった時にどのように乗り越えているのか」など、不安やしんどさを感じた時の気持ちの切り替え方を伝えていただきました。もう一人の方からは、B型事業所が就労移行そして一般就労へとステップアップされていく時の気持ちや7年間も働き続ける秘訣を教えてくださいました。

話を聴きした後、グループに分かれ、働くことについて話し合いを行いました。それぞれ、日頃の想いやこれからことなど、活発に意見交換がされました。



〈第1部×第2部〉ともに時間が足りないくらいでしたが、それぞれが楽しみ、熱心に聴かれ、参加された方々も職員も笑顔で楽しめたつどいになりました。「働く・働き続ける」ためには、「余暇（力を抜く）」ことや「いろんな人と話をする場」が必要なのだと、改めて感じた次第です。

今回のつどいでは、次年度以降、当事者の方が主体となり、イベントの計画・運営に参加してもらえるような工夫として、開始前の会場設営、受付、食材の振り分け等を担当していただき、多くの方がお手伝いをしてくださいました。

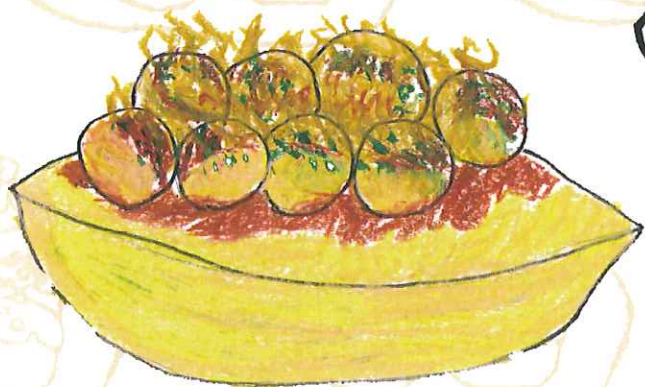
来年もみなさんが楽しんで参加できるような「はたらくなかまのつどい」を目指していきます。

当日、準備等でお手伝いして下さったみなさま、担当職員のみなさま、おつかれさまでした！！

参加者アンケート（n=23）

- ・ 所属先 会社8名、就労移行3名、就労継続A型2名、就労継続B型7名、未記入3名
- ・ 料理は美味しかったですか はい22名、いいえ1名
- ・ 話合いの内容 夢、仕事でつらかったこと、楽しい時はどんな時、他の人の仕事内容など。
- ・ 次回の内容 いろんな人と話をしたい、お菓子作り、ゲームなど。
- ・ 回りの参加希望 参加したい19名、参加したくない2名、未記入2名
- ・ 次回、つどいのスタッフとして働きたいですか。 はい12名、いいえ10名、未記入1名

はたらくなかま のつどい 2015



おいしく！楽しく！

11/21 (土) 開催！

I 部 「粉もん大会！」

II 部 「はたらくなかまの話を聴こう！」

日時 平成27年11月21日 (土)

10:30 ~ 16:00 (受付 10:00 ~)

対象者 就労を目指している人

『B型事業所利用者、A型事業所利用者、
就労移行支援事業所利用者、一般就労者』

※明石在住、または在勤の方

定員 先着30名 (10/20 締切)

持ち物 エプロン・三角巾・タオル・マスク・上靴

当日お手伝いできる方、
9:30 までにお越しください！



Painted by ...
akiko T & ai M
& seiko H

当日のスケジュール・・・

10:00～ 受付

10:30～ I部 粉もん大会！

12:00
～13:00 食事・片付け

13:00
～13:50 II部 はたらくなかまの話を聴こう！

お茶を飲みながら
リラックスした雰囲気
でしゃべりましょう♪

14:00
～14:50 グループで話し合い・・・

15:00 終了

グループに分かれて
タコ焼き・お好み焼き
・焼きそば・ピザ
を作ります！



* 場 所 *

ふれあいプラザあかし西（3階食事室）

〒674-0092 明石市二見町東二見1836番地の1
（アクセス）・山陽電車「東二見駅」南東へ徒歩12分
・明石市Taco(たこ)バス ⑫西岡東ルート

* お問い合わせ *

明石市地域自立支援協議会しごと部会事務局
明石市基幹相談支援センター（担当：南部・柴田）

電話：078-924-9155

FAX：078-924-9134

お 申 し 込 み

下記の内容をご記入していただき、事業所を通してFAXにてお申し込みください。

お 名 前	
就職先 または、事業所名	
お手伝いの希望の有無 ※どちらかに○を記入。	希望する ・ 希望しない ※希望される方は、9：30までにお越しください。

はたらくなかまのつどい 2015 アンケート集計(n=23)

研修実施日時	平成27年11月21日(土)10:00～16:00
実施場所	ふれあいプラザあかし西
参加者数	23名
アンケート回収数	23名

性別	男	17	女	6								
年齢	10代	2	20代	12	30代	3	40代	3	50代	1	未記入	2
所属	会社	8	移行	3	A型	2	B型	7	その他	0	未記入	3
1 今日是谁かと来ましたか	1人	14	友だち	3	家族	1	その他	5				
2 今日の「はたらくなかまのつどい」があるのは誰から聞きましたか	施設からの案内	22	友達	0	ポスターを見た	0	その他	1	(母)			
3 今日の「はたらくなかまのつどい」に参加して良かったですか	はい	22	いいえ	0	未記入	1						
4 調理はどうでしたか	よかった	19	ふつう	4	いやだった	0						
5 料理は美味しかったですか	はい	22	いいえ	1								
6 はたらくなかまの話を聞いてどうでしたか	よかった	19	ふつう	4	わるかった	0						
7 グループでの話はどうでしたか	よかった	18	ふつう	4	わるかった	0	未記入	1				
8 はじめて会う方と仕事の話ができましたか	はい	18	いいえ	5								
9 8に「はい」とした方にお伺いします。どんな仕事の話をされましたか	これからの夢・まずやってみる⇒できた⇒自信になる・未定・そうじとしなだし・仕事でつらいことはなかったですか・どんな時楽しいとおもいますか・仕事の他に何かやりたいことはありますか・今みんながしていること・コミュニケーション・プライベート他・一般就労の話や障害者就労の話をした・仕事してとってもうれしかったです・今日は楽しかったです・仕事に苦しいこと・イラっとすることが参考になった・掃除について・病院のトイレそうじをいろいろ話をききました・みなさんがどんな仕事をされているかわしく聞きました・仕事内容でいろんなアドバイスをもらうことができた・わからないことを聞きました											
10 次回してみたいことがあればかいてください	話しをしたい・次はどこか楽しかったと思います・こなもん大会・ほかのグループの人とも話ができたらしめてみたい・ゲーム・お菓子作りしたい・来年も来たいです・カラオケ?・りょうり・ケーキを作りたい・みんなで何かゲームをやりたいです・しごとがいのちです											
11 次回も「はたらくなかまのつどい」があれば参加したいですか	はい	19	いいえ	2	未記入	2						
12 次回「はたらくなかまのつどい」があればスタッフとして働きたいですか	はい	12	いいえ	10	真ん中	1						

ワーキング④ 「こらぼ～B 型事業所ステップアップ～」

活動目的

明石市内にあるB型事業所の現状を知り、就労に向けたステップアップのしくみをつくることを目的とする。

コアメンバー

「めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～」

Small Steps
相談支援事業所 博由園
明石市役所 福祉部障害福祉課
明石市役所 福祉部障害福祉課
おりーむ21
サポートセンター曙 こねくと
あけぼのの家

馬場 麻里子
賀部 大輔
小川 修司
前田 慈
小林 基樹
神納 伸午
成瀬 和弘

「B型事業所インタビュー」

Small Steps
相談支援事業所 博由園
明石市役所 福祉部障害福祉課
明石市役所 福祉部障害福祉課
障害者支援施設 博由園
おりーむ21
Small Steps かなえ
相談支援事業所 オアシス
相談支援事業所 オアシス

馬場 麻里子
賀部 大輔
小川 修司
前田 慈
長坂 啓司
小林 基樹
荻野 菜穂子
池内 由香
松本 麻由

活動実績

日時	内容
平成27年 6月 2日（水）	コアメンバー会議「B型事業所インタビューの内容の検討」（障害福祉課）
7月13日（月）	コアメンバー会議「B型事業所インタビューの内容の検討」（博由園）
7月30日（木）	コアメンバー会議「B型事業所インタビューの内容の確認」（障害福祉課）
	11名のスタッフで市内35か所のB型事業所のインタビューを実施。（8月末～10月末）
9月30日（水）	コアメンバー会議「B型事業所インタビューの進捗状況の確認」（障害福祉課）
11月11日（水）	コアメンバー会議「B型事業所インタビューの振り返りと今後の取り組みの検討」（Small Steps）
平成28年 1月 8日（金）	コアメンバー会議「研修会の内容の検討とB型事業所マップの内容の検討」（基幹相談支援センター）
1月19日（火）	『めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう』研修会の開催（明石市立市民会館）18団体 22名参加

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 17 平成28年2月16日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～研修会の報告



平成28年1月19日（火）明石市立市民会館にて就労継続支援B型事業所の職員、相談支援事業所の職員を対象とした研修会を開催しましたのでご報告させていただきます。

明石市内B型事業所インタビュープロジェクト

きっかけは、前年度のしごと部会の研修で、講師の先生から「地域の障害者就労を進めるための鍵はズバリB型でしょう！」というお話を伺ったことでした。

どんな思いを持った人が通い、支援者さんたちは、利用者さんたちの“就労”についてどんな風に考えているんだろう？知りたい思いが高まりました。そこで…しごと部会ワーキングチーム「こらぼ」では、地域の相談支援専門員さんたちと協力し、

明石市内35カ所のB型事業所のインタビュー調査に取り組みました。

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所をもっと知ろう～研修会へ

インタビューからわかったことは、B型事業所に通所している人の中に、「将来的には就職したい」と思っている人が多いこと、B型事業所の支援員さんたちの「いつかは就職して欲しい。そのためにはどんなことでもお手伝いしたい！」という厚い思いでした。

就労移行支援事業所活用の3つのポイント

まずは就労移行支援事業所の①就労への支援はどんなものか？②定着支援はどんなことをしているのか？③B型事業所から、どんなタイミングで就労移行支援へつなぐのか？のポイントについて3つの就労移行支援事業所から報告がありました。（Small Stepsなゆた・サポートセンター曙こねくと・あけぼのの家）



明石の就労支援ネットワークの成熟を目指して

結論から言うと、時間が足りないくらいのおもしろさでした。地域の社会資源は成熟してきています。今後はうまく使いこなす、つなげるなど、ネットワークの成熟が課題なんだと今更ながらに再確認できました。来年度の活動につなげていきます！

～参加者の感想～

- ・就労移行支援事業所を活用しながら支援していくことの必要性が分かった。
- ・就労移行支援事業所の支援内容やA型、B型との違いが良く理解できた。
- ・短時間で講演内容を理解できた。本人のニーズや希望をしっかりとアセスメントし、本人の思いに沿った事業所に繋げていきたい。
- ・障害者の就労支援がとても進んでいることが実感できました。

～今後、取り上げてほしいテーマについて～

- ・A型事業所について知りたい、学びたい。
- ・企業と上手く連携を深める方法について学びたい。ジョブコーチの活用方法についても学びたい。

2015年度 しごと部会 ワーキング4「こらぼ」B型事業所インタビューシート（案）

事業所名 担当者様（ ）

障害種別？	
平均年齢 （おおまか）	
高卒すぐの人は？	
一番長い人で？	
入れ替わりは？	
やめる人の理由？	
65歳以上の人？	
対応の困りごと	今後のことなど
どこから通所？	
主な紹介元？	
定員？	
今、いっぱい？	
作業内容？	
レク内容・頻度？	
工賃は？（多い方と少ない方の額、平均額など）	
時給？能力給？	
送迎の有無？	
昼食？ 額？	
事業所のアピール	

事業所の目指すものは？
（イメージ）



利用者さんで就労に関しステップアップできそうな方はいますか？

(ステップアップとは、一般就労・A型事業所・就労移行支援への移行を指します)



いる



いない

事業所側の理由

利用者個人の理由

実際にステップアップできそうですか？

または、過去にステップアップした方はいますか？



できそう
できた



難しそう・できなかった

事業所側の理由

利用者個人の理由

今後の就労に関する取り組みは？

事業所側

利用者個人

困っていること・相談したいことなどがありますか？

インタビュー日時： 年 月 日 (.)

雑感

平成27年11月末現在

平成27年度 しごと部会 ワーキング4【こらぼ】 インタビュー分担表

班			訪問事業所
1	馬場氏 (Small Steps)	前田氏 (障害福祉課)	ハッピークラフト、ともしび会 (さくら工房、ふれあい作業所) ほのぼの、ステップあっぷ西江井島、明石ビレッジ
2	小川氏 (障害福祉課)	松本氏 (オアシス)	錦城の園、Wonder Wall、工房四つ葉、てふてふ
3	小川氏 (障害福祉課)	小林氏 (おりーむ 21)	夢工房大久保、サポートセンター双葉
4	柴田 (基幹センター)	長坂氏 (博由園)	にじの空、江井ヶ島作業所、江井ヶ島作業所Ⅱ、木の根学園 (たんぼ ぼ工房、ひまわり工房)、サポートセンター貴和
5	賀部氏 (博由園)	荻野氏 (Small Steps)	おひさま、あおぞら作業所、きずな、のぞみ
6	南部 (基幹センター)	池内氏 (オアシス)	波の家 (第1、第2、第7) アイティーマモリー、ななかまど、 こぐまくらぶ明石、なかよし作業所

【個人】

前田氏 (障害福祉課)・・・Small Steps ゆくい

小川氏 (障害福祉課)・・・時のわらし

賀部氏 (博由園)・・・にじ作業所、にじ作業所パン工場なないろ

荻野氏 (Small Steps かなえ)・・・サポートセンター西明石、JSブリッジ西明石

柴田 (基幹センター)・・・第8波の家、就労支援あーち

【訪問事業所数】

37か所

就労継続支援B型事業所、相談支援事業所職員研修

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～



今年度、しごと部会として就労継続支援B型事業所の現状を把握するために明石市内の35の就労継続支援B型事業所へ訪問させていただきました、ありがとうございました。

将来的に企業就労を希望している方や企業就労ができる可能性のある方もいる反面、「どこに相談したら良いか分からない」、「他の事業所へ移ることへの不安を感じている人もいる」などの意見をたくさん聞くことができ、大変、有意義な調査ができました。

今年度のしごと部会のテーマはめざせ！就労！です。就労支援については連携の大切さは誰もが感じているところだと思います。連携を広げるために、まず身近な「就労移行支援事業所」についてもっと身近なものとして理解を深める研修会を企画しました。地域の連携を広げるきっかけ作りのためにぜひご活用ください。

～研修内容～

第1部 「就労に関する事業所の役割を知る」

- ・就労移行支援事業所の役割について3事業所からの報告
サポートセンター曙 こねくと、SmallSteps なゆた 他

第2部 意見交換会「就労移行支援事業を上手に活用するために」

日 時：平成28年1月19日（火）16:00～18:00（受付15:40～）
会 場：明石市立市民会館 アワーズホール 会議室1（明石市中崎1丁目3-1）
対 象 者：明石市内の就労継続支援B型事業所の職員、相談支援事業所の職員 他
定 員：30名
参 加 費：無料
申込方法：別紙申込用紙でファクシミリにてお申し込みください。
申込締切：平成28年1月12日（火）
主 催：明石市地域自立支援協議会しごと部会 ワーキンググループ4「こらぼ」
問合せ先：明石市基幹相談支援センター（明石市社会福祉協議会）
電話078-924-9155 ファクシミリ078-924-9134



宛先 しごと部会ワーキンググループ4「こらぼ」

明石市基幹相談支援センター（明石市社会福祉協議会）行

送付先ファクシミリ 078-924-9134（※送信票不要）

就労継続支援B型事業所からのステップアップ

～就労移行支援事業所の役割を知ろう～

研修会参加申込書

氏名	所属	連絡先電話	職種

※定員の都合により出席をお断りさせていただく場合のみ、こちらからご連絡いたします。

お問い合わせは、しごと部会ワーキンググループ4「こらぼ」

◇申込期限 平成28年1月12日（火）

【お問い合わせ・送信先】

明石市基幹相談支援センター（担当：南部・柴田）

（社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）

明石市貴崎1丁目5番13号（〒673-0037）

（明石市立総合福祉センター内）

電話：078-924-9155 FAX：078-924-9134

しごと部会ワーキンググループ4「こらぼ」

就労継続支援B型事業所からのステップアップ 研修会参加事業所名簿

平成28年1月19日開催

明石市市民会館(アワーズホール)

【就B・相談支援事業所】

番号	グループ	事業所名	氏名
1	①	関西青少年サナトリウム	郷原 真知子
2	①	明石市立ゆりかご園	小武 夏子
3	①	地域支援事業所ぱれっと	川田 晋
4	②	栞	橋本 祐子
5	②	うみのほし大久保相談支援事業所	石田 育大
6	②	おりーむ21	小林 基樹
7	③	ふれあい作業所	西 節子
8	③	あすなろの杜	栗本 雅代
9	③	ステップあっぷ西江井島	田中 宏和
10	④	Small Steps	近澤 恵子
11	④	こぐまくらぶ	原 徹
12	④	さくら工房	長谷川 裕子
13	⑤	おひさまジュニア	中井 みゆき
14	⑤	明石市社会福祉協議会	阿武 早美
15	⑤	基幹センター	松本 崇

【教育機関・行政機関・医療機関】

番号	グループ	事業所名	氏名
16	フリー	兵庫県立いなみ野特別支援学校	田渕 達也
17	フリー	明石市役所障害福祉課	幸田 秀樹
18	フリー	サポートセンター曙	奥山 智子
19	フリー	基幹センター	橘田 浩

【スタッフ・発表者】

		事業所名	氏名
20		あけぼのの家	成瀬 和弘
21		サポートセンター曙	神納 伸午
22		Small Steps	馬場 麻里子
(6)		おりーむ21	小林 基樹
23		障害福祉課	小川 修司
24		障害福祉課	前田 慈
25		基幹センター	柴田 愛
26		基幹センター	南部 文晴

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～

研修会参加者アンケート集計

研修実施日時	平成28年1月19日（火）16:00～18:00
実施場所	明石市立市民会館 アワーズホール 会議室1
参加者数	29名
当日アンケート回収	12枚

1. 今回の研修会をどちらでお知りになりましたか？

- ・明石市地域自立支援協議会からの連絡 9名
- ・事業所からの案内（紹介） 2名
- ・知り合いからの紹介 1名
- ・その他 0名

2. 講演「就労移行支援事業所の役割について」はいかがでしたか？

- ・とても良かった 7名
記述（具体的な支援の内容やA、Bとの違いがよく理解できた。）
- ・良かった 5名
記述（具体的な事業内容をお聞きでき、参考になりました）
- ・ふつう 0名
- ・あまり良くなかった 0名
- ・良くなかった 0名

3. 2部グループワーク「就労移行支援事業所を上手に活用するためにはどのような支援や視点が必要なのか」に参加していかがでしたか？

- ・とても良かった 5名
記述（短時間で講演内容を整理できた。本人のニーズや希望をしっかりとアセスメントし、移行なのか、AなのかBなのか本人家族としっかり相談していきたい。）
- ・良かった 7名
記述（具体的な事業内容をお聞きでき、参考になりました。時間がなかったことが残念でした。）
記述（時間とメンバーが少ないのが残念でした）
- ・ふつう 0名
- ・あまり良くなかった 0名
- ・良くなかった 0名

4. 今後、研修を企画する上で、改善したほうが良いと思われる項目と改善法があれば提案してください

- ・日程・時間帯 10名
記述（お昼の時間帯が良かったと思います。日中かもう少し遅いかが良いです。午前中がありがたいです。）
- ・開催場所 0名
- ・プログラム構成 2名

5. 今後取り上げてほしいテーマやご意見・ご感想・ご質問等

- ・もう少し事例を含めてほしい。
- ・企業との連携を上手にするためにはどうしたらいいか学びたい。ジョブコーチへの上手なつなぎ方など。何でも勉強になります、本当にありがとうございました。
- ・就労A型について学びたい。
- ・障害者の就労支援がとても進んでいることが実感できました。自立支援協議会やワーキンググループの中身をあまりわかってなかったのが勉強になりました。
- ・引きこもり、サービス拒否の支援について学びたい。
- ・本日はみなさんの話をきけて顔をみえるネットワークができてよかった。
- ・働きたい人は就労移行事業所を活用しながら進めていなければならぬことを知りました。
- ・Bと移行の特徴はよくわかった。Aの位置づけがわかりにくい。

しごと部会ワーキング4 インタビューより

明石市内35か所B型事業所にインタビュー

- 就労できそうな人がいる・いた⇒18カ所
- 過去に就労していた人がいる
できそう ⇒15カ所

「就労にチャレンジしてもらいたいが、精神的に不安定になるなどし、本人の意欲が出ない」
「慣れたB型では安定している」
「なんでも応援したいと思っている」

平成27年度 しごと部会ワーキング4 研修

「めざせ 就労！！」

～身近な就労移行支援事業所をもっと知ろう～

平成28年1月19日

医療法人社団 東峰会
就労移行支援事業 Small Stepsなゆた
就労継続支援B型事業 Small Stepsゆくい

馬場 麻里子



今日の話題

- なゆたの就労支援について紹介
- なゆたの職場定着支援について紹介
- 移行支援利用 判断の基準
(なゆたのスタッフ私見)

精神障害者の雇用施策・雇用状況

- 平成30年 精神障害者の雇用義務化
- 精神障害者の就職件数（ハローワーク）
(H16年度) 3592件→(H25年度) 29404件
- 昨年度の新規就職者数は身体障害者を超す
雇用障害者の5.4%が精神障害者
- ・働くことを希望し、実際に雇用される精神障害者はどんどん増えているが、今後の課題は職場定着

長く働き続けられる人を育てる
ことが求められている。

Small Stepsなゆた サービス内容

就労支援プログラム

- ・施設内作業
…ゴミバリ取り
…箱折り
- ・施設外作業
…清掃
- ・企業実習
- ・求職活動
- ・職場定着のための支援

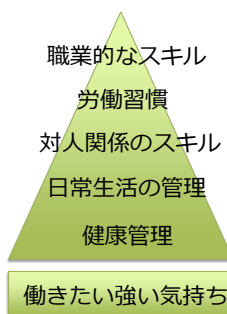
職業生活支援プログラム

- ・自分に合った仕事の見つけ方
- ・面接の仕方、履歴書の書き方
- ・対人関係の練習（SST）
- ・ビジネスマナー講座
- ・病気や障害と上手に付き合う
- ・さまざまな社会経験を積む
- ・体力づくり
- ・生活の支援



ゆくいからなゆたへ→6名
なゆたから一般就労→17名
なゆたからA型事業所へ→1名
他のB型からなゆた利用→2名

就労準備性ピラミッド

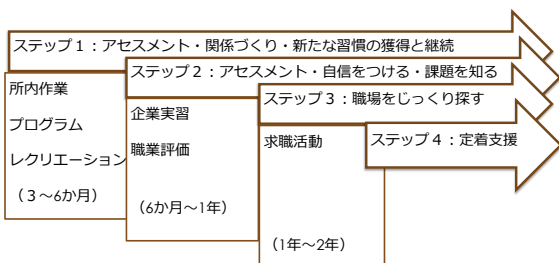


がんばりどころは
みんな違う。
環境調整すること
でうまくいくこ
とも...



×ステップアップ式の
リハビリテーション

就労移行支援のステップ



なゆたの就労支援

ステップ3：職場をじっくり探す

(1年～2年)

平均求職期間： 3.4か月

(1か月 ～ 10か月)

平均チャレンジ回数： 3回

(1回 ～ 10回)

※実習を経て就職した方：8名

なゆたの定着支援

ステップ4：関係機関と連携し、支援
定着支援内容⇒訪問・来所・電話・連携・
OB会開催

月平均支援回数： 3.1回
(0回 ～ 11回)

※1か月目から3か月目に多いが個人の状況によるため一概には言えない

移行支援利用 判断の基準

「どんなことができるようになったら就労移行支援に移れるかとゆくいのメンバーにも聞かれるのですが…」

- ・「働きたい」という強い意志
 - ・週に3日通う
(半年～1年で20時間にもっていく)
 - ・職員との信頼関係が築けることが第一
- ★一緒に進もうと思えれば大丈夫です。

めざせ！就労！

～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～



社会福祉法人 明^{めい}会
サポートセンター 曙^{あけぼの}
就労移行支援事業所こねくと
神納 伸午

就労移行支援事業所 こねくと



一日の流れ
9:00～9:15 ラジオ体操・朝礼
9:15～12:00 作業
12:00～13:00 昼食・休憩
13:00～16:00 作業
16:00～16:30 清掃作業
更衣・朝礼・朝歌

作業内容 雑貨・文房具組立 タオルたたみ・袋入れ
施設外作業
活動内容 企業実習 レクリエーション 学習会
就労相談



タオルたたみの仕事。
たたみ方も商品によって全然違います。うまくいか
ない時は、何度もやり直します…
しるしを真中にあわせて熨斗を巻くのは大変難しい
作業です。



文具組み立ての仕事
リングノートを一冊から組み立てて、製品にしています。
部材（材料）が多く、組立工程がたくさんあります。
リングノート以外にもカレンダーやカード・ほち袋など
も作ります。

就労継続支援B型事業所 のぞみ



作業内容 菓子の製造・販売・配達

活動内容 バザー出店・レクリエーション・旅行



1日の流れ
9:00～9:30 ラジオ体操・朝礼
9:30～12:00 作業
12:00～13:00 昼食・休憩
13:00～14:30 作業
14:30～15:30 清掃作業
更衣・朝礼・朝歌

事例報告

現在30代 男性 療育手帳B1

平成21年冬～ 清掃・環境整備の職場で就業中

サポートセンター曙でのキャリアは？

サポートセンター曙での経歴

平成9年春 のぞみ利用開始
おもにクッキー製造作業に従事
手先が器用 成形が得意
職員の指示は声かけでOK
平成21年冬 こねくと実習開始（計3回）
平成21年春 こねくとへ移籍
施設外実習では箱折を経験
平成21年夏 一般就労へ意欲
平成21年冬 職場体験実習を経て就職

ご清聴ありがとうございました

目指せ！就労

～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～

兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
多機能型事業所 あけぼのの家
サービス管理責任者 成瀬 和弘

あけぼのの家概要

昭和27年 身体障害者授産施設福祉の家として開所
昭和45年 身体障害者授産施設あけぼのの家に名称変更
平成19年 障害者自立支援法に基づき、就労移行支援事業、就労継続支援事業（B型）に変更。3障害受け入れを開始。

定員

就労移行支援事業 20名
就労継続支援事業（B型） 40名

作業

軽作業、印刷、清掃、食品加工、自販機管理

主な障害

知的障害、発達障害、身体障害、精神障害

あけぼのの家概要 (就労移行支援事業)

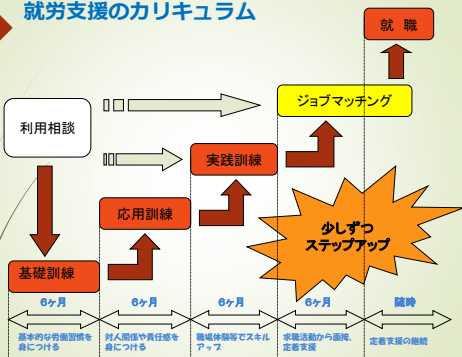
一般企業への就職を希望する方に、
仕事をするために必要なトレーニングを行います。

- ・作業を通じて、
 - ①「挨拶」、「報告・連絡・相談」を実践
 - ②作業の評価、訓練、特性の把握
- ・職業評価の実施（職業センター、能力開発施設）
- ・実習（障害者しごと体験事業を活用）
- ・座学（一般教養、雑学、履歴書など）
- ・求職活動（ハローワーク引率や面接付添）
- ・定着支援

あけぼのの家概要

利用対象となる人 「働きたい」人

就労支援のカリキュラム



就労移行での取り組み (求職支援)

マッチングは？

- ・本人の希望、特性、就業場所を考慮
- ・雇用時間は6時間以上を前提

情報は？

- ・ハローワーク
- ・合同面接会
- ・その他

内定後

- ・相談機関へ登録
- ・ジョブコーチ依頼

就労移行での取り組み (定着支援)

- 雇用開始～3ヶ月 (週2～4回訪問)
- 4ヶ月～1年3ヶ月 (月に1～2回訪問)
- 1年3ヶ月以降 (半年に1回程度)
- ☞1年3か月まではジョブコーチが主となって、それ以降は施設が対応している
- ☞また相談機関に登録し、長期的な対応をお願いしている

※あけぼのの家では「定着支援」は重要な支援の一つとして捉えており、息の長い支援ができるよう取り組んでいるところである。
特に就職後3年目までが一つの区切りになると考えている。

B型から就労移行へ (取り組み)

B型で労働習慣やコミュニケーションが身に付きそろそろステップアップを目指して、就労移行へサービス変更を提案しても、「自信がない」、「一人になってしまって心配」など踏み出せない方もいる。

そこで・・・

- 事業所を訪問することで、
 - ①働いている姿をみる・・・具体的な職種をイメージ
 - ②支援しているところを見る・・・安心感をあたえる

支援のことや職種のことを言葉で伝えるより、
職場で働く姿を見る方がわかりやすい。

B型から就労移行へ (取り組み)

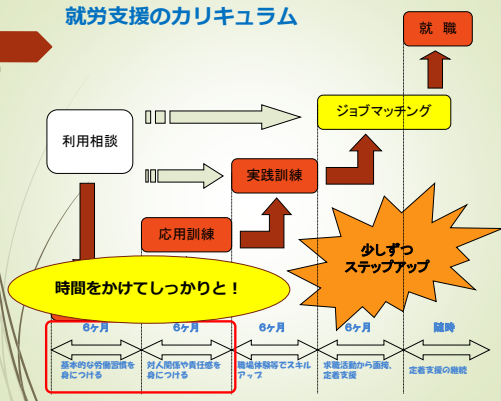
将来のステップアップにむけて役立つ取り組みが明日からできます。

たとえば・・・

B型から就労移行へ (取り組み)

- ①毎日出席する
無遅刻・無欠席はアピールポイント
- ②あいさつ
コミュニケーションの第一歩
- ③報告・連絡・相談
作業遂行に必要。併せてメモを取る習慣も
- ④労働習慣の確立
6時間雇用できる体力を！

就労支援のカリキュラム



B型から就労移行へ (取り組み)

あくまで個人的に感じていることですが・・・

「休みの日の過ごし方」も大事。
働き始めるとストレスが溜まります。
ストレス解消法を見つけておくことが必要。
スポーツでも、カラオケでも、ショッピングでも。
なんでもかまいません。
リフレッシュする方法をみつけるためのきっかけづくりも
大事かと思っています。

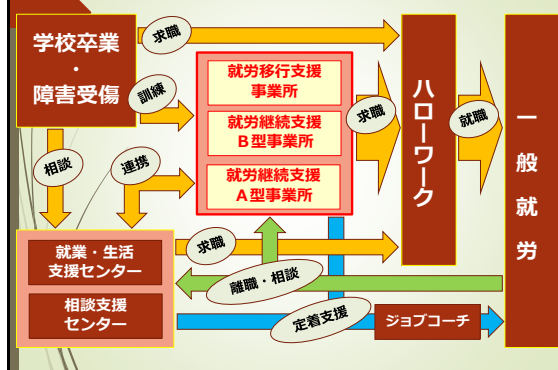
最後に・・・

もし「就職したい」という方、
ステップアップを考えている方がいれば、
「就職」という選択肢を伝えてみてはどうでしょうか。
相談機関を通じてでもかまいません、就労移行支援事業所へ
気軽に相談してください。
まずは**相談、見学**からどうでしょうか？

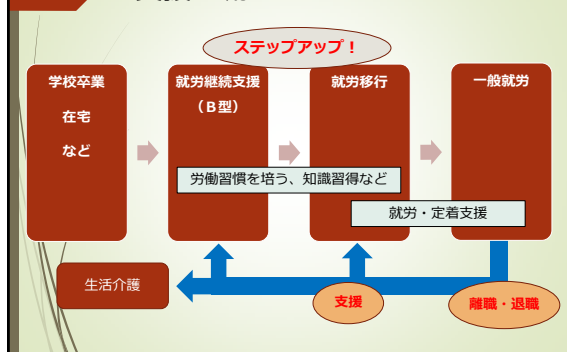
その方がやる気になれば、笑顔で送り出してあげてください。

もし一般就労できなくても、その方には何かプラスになること
があると思います。

就労へのながれ



支援の流れ



よろしければ...

職能評価

ワークサンプル(作業標本)等を使用して、就業に向けて必要とされる作業能力や労働生活習慣の評価をし、その結果から利用者個々の職業能力向上のために課題に応じた適切な進路や訓練目標の設定に繋がっています。

障害者しごと体験事業

職場実習受入企業の開拓・確保を図り、職場体験の円滑な実施に向けた支援を行っています。

お気軽にお問い合わせください。

詳しくは・・・

総合リハビリテーションセンター 能力開発施設

<http://www.hwc.or.jp/noukai/product.html>

ありがとうございました

